



## 今年も「生きる力」を育んでいけたら・・・

新年明けましておめでとうございます。昨年中は本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝いたします。昨年も言うまでもなく、新型コロナウイルスが猛威をふるった1年でした。そのような状況の中、さまざまな行事等が実施できたのも、子どもたちはもちろん、保護者の皆様が健康管理に努めていただいたおかげだと思っております。

今年は昨年末に終了したNHK大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の舞台となった鶴岡八幡宮に初詣に行かれた方も多いのではないのでしょうか。本殿に上る階段の左脇には銀杏の若木が植えられています。そこにはもともと樹齢千年を超える大銀杏があり、これまで多くの参拝客や修学旅行生等を見守ってきました。しかし、その大銀杏も平成22年3月の春の嵐で倒れました。現在の若木はその原木から出た芽から成長したものです。私はその姿を見たときに改めて「生きる力」の大切さを教えられたような気がしました。

今年は「卯年」（うさぎどし）ですが、一回り前の卯年には、東日本大震災が起きました。12年近く経った今でも、津波や原発事故の影響のため避難生活を強いられている人々も多くいますが、道路や交通機関等のインフラも整備され、新しい街づくりが進められている地域も数多くあります。報道等で紹介されるその様子からは自分たちの町を取り戻そうとする強い気持ち、たくましく『生きる力』を感じます。

年頭にあたり、本校の子どもたちにも卯年らしく、新しいことに挑戦し、飛躍・向上する年として欲しいと同時に、自分に自信を持ってたくましく『生きる力』も育んでもらえたらと思っています。

## “なりたい自分を目指して”～生徒の皆さんへ～

昔から「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われるように、4月を年度の始まりにしている日本では、年度末の3ヶ月は学校でも卒業や進級の準備に追われ、大変あわただしい時期になります。授業日数も3月まで1、2年生はあと51日、3年生においては41日となりました。ことわざに「終わりよければすべてよし」とか、「有終の美を飾る」という言葉があります。

「有終」とは、終わりをまっとうすること、物事を終わりまでやり遂げて、良い結果を残すという意味です。3月までの3ヶ月間は年度末、それぞれの学年の最終章（エピローグ）であると同時に、新しい年度のスタート、すなわち次の学年への序章（プロローグ）と言っても過言ではありません。自分が理想とする“なりたい自分”を目指して有意義に毎日を送って欲しいと思います。

3年生は自分の進路に向けて、悔いのない取り組みをしてください。結果も重要ですが、自分の目標に向かって全力で努力したプロセスこそが、今後の人生にとってあなた方の貴重な財産となるはずです。2年生はあと三ヶ月で最上級生となります。1、2年生に対して“背中で語る”先輩になって欲しいと思います。そのためにも自分自身と向き合い、自分の良さや強みを再確認して自信をもって“ひとりになれる”力を高めてください。1年生は八ヶ岳野外体験教室の活動を通して仲間との絆を深め、一人ひとりの良さを互いに認め合い、共に生きる“ひとつになれる”力を育てて欲しいと思います。

さて、毎年正月に数々のドラマが繰り広げられる『箱根駅伝』ですが、今年も感動的なシーンがありました。それは“花の2区”です。結果は駒沢大学の田沢選手（4年）と青山学院大学の近藤選手（4年）中央大学の吉居選手（3年）が激しい首位争いをして、コロナ感染で調整不十分の田



元日 片瀬海岸から

沢選手を、最後に吉居選手が抜いて区間賞を獲得しました。そして、この激しいレース中にすばらしい瞬間がありました。それは一時トップに立った吉居選手が失速し、田沢選手、近藤選手に抜かれた時です。「ついてこい」。地元愛知で同クラブだった吉居選手に近藤選手が身ぶりですしたのです。吉居選手はレース直後、近藤選手と抱き合って互いの健闘をたたえ合い「近藤君がいなければ最後まで踏ん張れなかった」と振り返っています。近藤選手にとって吉居選手はライバルであり、競争相手です。少しでも順位をあげたいはずですが、しかし、そんな相手に対して気持ちを鼓舞するようなメッセージを送れる近藤選手の懐の大きさというか、思いやりには私自身大変驚かされたと同時に素敵だなあと思いました。皆さんも自分さえ良ければではなく、周りの仲間と切磋琢磨しながら、共に“なりたい自分”を目指してもらえたらと思っています。

## 「高校受験がんばって」～中央農業高校の生徒が和太鼓でエール～

12/13(火)6校時、本校体育館で高校受験を控えた3年生を激励するために県立中央農業高校和太鼓部の生徒らによる演奏会を開きました。力強い打音とパフォーマンスに3年生全員が引き込まれていました。同部は和太鼓演奏の実力校として知られ、昨年8月の県大会では優秀賞、関東大会では銀賞を受賞しています。始めに学校で育てた野菜を手に同校の学科や部活動を紹介してもらい、その後「相模」や「ポップ」など4曲を披露してもらいました。演奏会を聴いたある3年生からは「迫力のある演奏で勇気をもらえた。受験の不安もあるが、前を向いてがんばりたい」と話してくれました。なお、このことについては、タウンニュース(12/16号)に掲載されたことを申し添えます。



## “ひとつになれる”を実感したひととき

12/22(木)昼休み、8組によるクリスマスコンサートが行われました。8組では当日に向けて何時間もかけて練習してきました。プログラムは「夢の世界を」「やさしさに包まれたなら」の2曲の合唱とボディパーカッション、トーンチャイムが披露されました。当日は昼休みにも関わらず、体育館の後ろ半分が一杯になるほど多く生徒が応援に駆けつけ、彼らの演奏を温かく見守っていました。8組の生徒も緊張していましたが、練習の成果を十分に発揮できました。20分程度の短い時間ではありましたが、体育館に優しい時間が流れていました。



## 生徒会活動を市内に発信 ～Stopいじめ!中学生の集い～

冬休みの12/26(月)いじめや暴力のない学校づくりを目指して他校の活動報告や意見交換をする「Stopいじめ!中学生の集いinふじさわ」がオンラインで開催されました。本校からは「いじめ撲滅規約」について発表し、全校にいじめ防止に向けたスローガンやポスター等を募集したことを報告しました。参加した本校の生徒会本部役員からは「他校の生徒会活動の様子を知ることができて良かった。」という感想をもらいました。今後の取り組みに大いに期待したいと思います。



## 転居等の連絡は早めをお願いします

年度末が近づき、来年度の生徒数の推移が気になる時期となりました。言うまでもなく、クラス数は生徒数によって確定いたします。したがって、転居等で転出する可能性がある場合は、できるだけ早めに担任または教頭までご連絡いただければ幸いです。何卒よろしくお願いたします。なお、学区内に転居した場合もご連絡が必要となることを申し添えます。

### 【今後の予定について】

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| ・1月22日(日) 私立高校推薦入試              | ・2月14日(火) 公立高校共通選抜～17日                     |
| ・2月2日(木) 3年学年末試験                | ・2月21, 22, 24日1, 2年生学年末試験                  |
| ・2月10日(金) 新入生保護者説明会<br>私立高校一般入試 | ・2月28日(火) 公立高校共通選抜合格発表<br>・3月8日(水) 卒業証書授与式 |